

平成24年行政事業レビューシート

(環境省)

事業名	安全審査に係る地元公聴会（公開ヒアリング）等 ※ただし、原子力規制委員会設置前の施策名		担当部局庁	原子力規制委員会設置まで：内閣府原子力安全委員会事務局総務課 原子力規制委員会設置以降：原子力規制委員会		作成責任者	水間課長	
事業開始・終了(予定) 年度	平成12年度		担当課室					
会計区分	一般会計		施策名	15-① 原子力利用の安全確保に係る施策の遂行				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	<ul style="list-style-type: none"> 原子力基本法 第4条、第5条第2項 原子力委員会及び原子力安全委員会設置法 第13条 		関係する計画、通知等	原子力規制委員会設置まで： ・原子力安全委員会の当面の施策の基本方針について（平成22年12月2日原子力安全委員会決定）等				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	原子力施設立地地域の住民等と国との双方向の対話の推進を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	平成23年度は、以下の取組を実施するための予算が計上されていたが、東京電力福島第一原子力発電所事故対応のため、未実施となった。 ・主要な原子力施設の設置許可等に関する安全審査の一環として、施設固有の安全性に関する公開ヒアリングを、原則、原子力施設の立地地域において実施する。 ・原子力の安全に関する諸課題のうち、共通の課題については、専門家が出席するシンポジウムを開催する。また、重要な意見については、安全規制施策に反映させる。 ※原子力規制委員会の発足後、内閣府原子力安全委員会事務局から原子力規制委員会に業務が移管される予定。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位：百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		補正予算	0	0	0	-	-	
		繰越し等	0	0	0	-	-	
		計	25	25	27	-	-	
	執行額	0	11	0				
	執行率 (%)	0	42	0				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	原子力の安全確保は、原子力施設立地地域の住民等と国との双方向の対話の推進を図り、国民の理解と信頼を得ながら進めていく必要がある。本事業は、それを支える基盤となるものであり、定量的な指標の設定になじむものではない。		成果実績		-	-	-	
			達成度	%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	国民と原子力安全委員会委員との直接対話の場としてのシンポジウムの開催回数(シンポジウム)		活動実績 (当初見込み)		3回	0回	0回	-
					-	-	-	()
単位当たりコスト	(円/)		算出根拠					
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	計							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	不要率が大きいのは、東京電力福島第一原子力発電所事故への対応を優先し、シンポジウムの開催を見送ったことによる。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		※類似事業名とその所管部局・府省名	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	原子力安全委員会では、平成24年度予算について、平成22年度実績を踏まえた事業内容の精査等の見直しを行い、平成23年度予算額27百万円から2百万円へと減額要求を行った。今後については、原子力規制委員会において、検討されることとなる。		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止	原子力安全委員会は、平成23年度をもって廃止されることとなったため、本事業も平成23年度限りで廃止。今後は、原子力安全委員会の廃止後に発足される原子力規制委員会において、本事業の評価を適切に行った上で、より効果的な事業を行うべきである。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
廃止	所見欄に記載のとおり、平成23年度限りで廃止する。		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	内閣府(0145)	平成23年行政事業レビュー	内閣府(0147)

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0.0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0.0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0.0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0.0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
2					

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
3					